

再建中のグラントホテル浜松

HMIが事業承継

神戸のグループ

全国でホテルなどを展開するホテルマネジメントインターナショナル（HMI、神戸市）は五日、三月に会社更生法の適用を受けた聴涛館（浜松市中区）から、同社が運営するシティーホテル「グラントホテル浜松」（同）の事業運営を来年二月一日付で承継すると発表した。



ホテルマネジメントインターナショナル傘下での事業継承が決まったグラントホテル浜松＝浜松市中区東伊場で

聴涛館は十月三十一日付で、静岡地裁浜松支部から会社更生計画の認可決定を受けた。更生計画では、約三百人の従業員や地元企業との取引は継続。HMIの比良竜虎社長が聴涛館の社長を兼務し、HMIグループ傘下で通常通りの営業を続けていくという。

HMIは約二十六億

円を投資し、債務の一部弁済や今後のリニューアル費用、耐震工事費などに充てる。ホテルの土地や建物の所有は聴涛館が続ける。HMIは、同じ傘下でJR浜松駅前のシティーホテル「ホテルクラウンパレス浜松」（中区）と連携した営業を展開し、国際会議の誘致などの事業を強化していく。

聴涛館は一九二九（昭和四）年に料理店として創業し、六八年にグラントホテル浜松を開業。バブル崩壊で

経営不振に陥り、九七年に自己破産。ホテルニューオータニ（東京）などが出資した現在の運営会社が事業を引き継いだ。しかし、過去の増築による債務負担などが経営を圧迫する中で、今後のリニューアル資金不足に陥り、三月に会社更生手続き開始を申請。HMIと事業再建支援の契約を締結した。二〇一二年三月期の売上高は三十一億円。過去五年で約十億円落ち込んだ。



HMIホテルグループが事業運営を引き継ぐことが決まったグランドホテル浜松＝浜松市中区

グランドホテル浜松の運営

HMIが事業承継

全国で58のホテル・旅館などを展開するHMIホテルグループ（本社・神戸市）は5日、2014年2月1日付で浜松市中区の「グランドホテル浜松」の事業運営を、会社更生手続き中の聴涛館

（同区）から引き継ぐと発表した。浜松の名門ホテルは同グループ傘下で営業を継続することになった。

総額約58億円の負債を抱え、新たな設備投資の足かせになっていた聴涛館は、自力での事業継承が困難になったとして、今年3月に会社更生法の適用を静岡地裁浜松支部に申請していた。H

M Iをスポンサーとする更生計画が10月31日に同支部で認可され、事業承継が決まった。

HMIは26億8800万円を投資し、耐震補強を含めたホテルの全面リニューアルや債権者への弁済を行う。HMIの比良竜虎社長が聴涛館の社長も兼務する。アルバイトを含めた従業員約300人の雇用や、出入り業者との取引は継続しているとしている。

HMIは同ホテルとJR浜松駅前で運営している「ホテルクラウンパレス浜松」を連携させ、合計客室数500室以上の規模を生かして国際会議など大規模会議の誘致に積極的に取り組む方針。